

コロナ禍での成人式



～1年待った晴れ舞台～ 令和2年度成人式



～新成人として新たな一歩～ 令和3年度成人式



1年待った門出の舞台 令和2年度成人式

新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていた令和2年度金ケ崎町成人式が12月30日、中央生涯教育センターで行われました。感染症対策を講じて行われた同成人式は、対象者169人のうち89人が出席し、友人との久しぶりの再会を喜び合いました。

式典では、出席者を代表して、成人式実行委員会の伊丹一翔委員長が「私たちはそれぞれ置かれていますが、異なっている場、やりたいことや目指すべき目標に向かって頑張っている人が多くいる。これからも道に迷うこともあると思うが、ご指導ご鞭撻をお願いします」と誓いの言葉を述べました。

式典後は、同実行委員会による「はたちのつどい」や中学生時代の自分から二十歳の自分へ宛てた「夢缶」が手渡されました。

また、新成人の保護者有志から新成人へ花火計65発が打ち上げられ、子どもたちの門出を祝福しました。

成人として決意新たに 令和3年度成人式

令和3年度金ケ崎町成人式が1月9日、中央生涯教育センターで行われました。感染症対策を講じて行われた成人式には、対象者247人のうち105人が出席し、友人と二十歳の節目を喜び合いました。

式典では、出席者を代表して成人式実行委員会の丸山明日香委員長が「社会人の一員として一人一人が自分の行動に自覚や責任を持つ必要がある。金ケ崎町で過ごした日々を胸に、それぞれの場所で社会に貢献できるような頑張ってください」と誓いの言葉を述べました。

式典後は、同実行委員会による記念行事「はたちのつどい」が行われ、金ケ崎中学校時代の思い出のスライドショーの上映や金ケ崎中学校時代の恩師との交流のほか、夢缶が手渡され、中学校時代の懐かしい思い出に浸りました。



念願の成人式だったので開催できてうれしいです。みんなに久しぶりに会って、もっと頑張ろうと思いました。

阿部 紗千さん
(上永沢第一)

本多 愛玲香さん
(上平沢)

夢缶には、みんなで交換した手紙や自分への手紙、友達とお揃いのキーホルダーが入っていました！

